

安全データシート

Safety Data Sheet

1. 製品名及び会社情報

製品名 : 次亜塩素酸水ウィツキル 400ppm
 会社名 : 株式会社 万立
 住所 : 大阪府柏原市片山町 13-59
 担当部門 : 技術
 電話番号 : 072-977-0898
 F A X 番号 : 072-977-0899
 推奨用途及び使用上の制限 : 除菌・消臭剤

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響 : 区分外

GHS分類

物理化学的危険性 : 区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 無し※1 参考文献 急性毒性（経皮） : 無し※2 参考文献
 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 無し※3 参考文献 生殖毒性 : 分類できない
 特定標的臓器毒性・全身毒性（単回暴露） : 無し
 特定標的臓器毒性・全身毒性（反復暴露） : 無し
 吸引性呼吸器有害性 : 無し

環境に対する有害性

水生環境有害性・急性 : 無し 水生環境有害性・慢性 : 無し

ラベル要素

: 無し
 絵表示 : 無し
 注意喚起語 : 無し
 危険有害性情報 : 眼、呼吸器又は皮膚を刺激するかもしれない。

注意書き

【予防策】

使用前に取扱い説明書を入手すること。

【対応】

大量に飲み込んだ場合 : 水を飲ませること。
 大量に目に入った場合 : 清水で流水洗浄すること。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
 大量に皮膚に付着した場合 : 清水で流水洗浄すること。

【保管】

直射日光を避け、換気の良い冷暗所で密閉し保管すること。

【廃棄】

廃棄する場合、10倍程度に希釈し、土中若しくは下水に廃棄する

【使用上の注意】

安全データシート（SDS）を参照して下さい。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 成分及び含有量 : 次亜塩素酸/HOCL 400ppm、水
 適用法令関連成分 : 該当しない。

4. 応急処置

吸入した場合（大量の場合） : 被災者が気分が悪い時は、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 皮膚に付着した場合（大量の場合） : 清水で流水洗浄すること。
 目に入った場合（大量の場合） : 清水で流水洗浄すること。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

飲み込んだ場合（大量の場合）	：	水を飲ませること。
応急処置をする者の保護	：	保護具（手袋、眼鏡）を着用する必要はない。
医師に対する特別注意事項	：	特に無し。
5. 火災時の処置		
消火剤	：	粉末消火薬剤、耐アルコール性泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水、水等。
使ってはならない消火剤	：	無し
特有の危険有害性	：	燃焼ガスは、発生しない。
特有の消火方法	：	火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。 消火作業は可能な限り風上から行う。 関係者以外は安全な場所に退避させる。
消火を行う者の保護	：	消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡）を着用する。
6. 漏出時の処置		
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時処置	：	作業の際には保護具（手袋、眼鏡、マスク等）は必要としない。 人を安全な場所に退避させる必要はない。必要に応じた換気を確保する。
環境に対する注意事項	：	漏出物を河川や下水に直接流す場合は10倍程度に薄めて行う。
除去方法	：	少量の場合、ウエス、雑巾等で良く拭き取る。 多量の場合、大量の水で洗い流す。
二次災害防止策	：	床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。
7. 取扱い及び保管上の注意		
取扱い		
技術的対策	：	特に無し。
注意事項	：	眼への接触を避ける。変質の原因となるため小分けした本剤を元の容器に戻さない。
安全取扱注意事項	：	作業の換気を行う。
保管		
適切な保管条件	：	製品の直射日光や凍結を避け、換気の良い屋内冷暗所で容器を密栓・遮光して冷暗所保管する。
安全な容器包装材料	：	製品容器に準ずる。
8. 暴露防止及び保護処置		
設備対策	：	特に必要無し。
許容濃度（曝露限界値、生物学的曝露指標）	：	特に無し。
管理濃度	：	400ppm濃度を確認後希釈する。
保護具		
呼吸器の保護具	：	特に必要無し。
手の保護具	：	特に必要無し。
目の保護具	：	特に必要無し。
皮膚及び身体の保護具	：	特に必要無し。
適切な衛生対策	：	特に必要無し。
9. 物理的及び化学的性質		
物理的状态		
性状	：	液体
色	：	ほぼ無色
臭気	：	微特異臭
PH（原液）	：	3.5～6.2【製造時 pH5.0】
比重（d ₄ ²⁰ ）	：	0.99～1.01
粘度（20℃、mPa・s）	：	2以下
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲		
沸点	：	約100℃
融点	：	—
引火点（測定方法）	：	無し
蒸発速度	：	データ無し。
燃焼性（固体、ガス）	：	無し
燃焼又は爆発特性	：	無し

蒸気圧	: データ無し。
蒸気密度	: データ無し
溶解温度：水溶解性	: 水と任意に溶解。
溶媒溶解性	: 有機物との接触により、成分濃度が低下しやすい。
n-オクタンル／水分配係数	: データ無し。
発火点	: 無し
自然発火温度	: 無し
分解温度	: 40°C以上で急速に分解する。

10. 安定性及び反応性

安定性	: 直射日光により成分が分解するので、直射日光を避けて保管運搬する。
反応性	: 自己反応性、水との反応性、自己重合性無し。
避けるべき条件	: 酸類、塩類、溶剤類との接触。高温、凍結を避ける。
避けるべき材料	: 強酸。
混触危険物質	: 強酸化剤との接触。
危険有害な分解生成物	: 無し
その他	: 無し

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	(製品のデータ) : 毒性無し。
	(成分のデータ) : 毒性無し。
急性毒性（経皮）	(製品のデータ) : 毒性無し。
	(成分のデータ) : 毒性無し。
急性毒性（吸入：ガス）	: 毒性無し。
急性毒性（吸入：蒸気）	: 毒性無し。
急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	: 毒性無し。
皮膚腐食性/刺激性	(製品のデータ) : 毒性無し。
	(成分のデータ) : 毒性無し。
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	(製品のデータ) : 毒性無し。
	(成分のデータ) : 毒性無し。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	(製品のデータ) : 毒性無し。
	(成分のデータ) : 毒性無し。
生殖細胞変異原性	(製品のデータ) : 情報無し。
発ガン性	IARC : 認定されていない。
	NTP : 認定されていない。
	日本産業衛生学会 : 認定されていない。
	(成分のデータ) : 情報無し。
生殖毒性	(製品のデータ) : 情報無し。
	(成分のデータ) : 情報無し。
特定標的臓器毒性・全身毒性（単回曝露）	(製品のデータ) : 情報無し。
	(成分のデータ) : 情報無し。
特定標的臓器毒性・全身毒性（反復曝露）	(製品のデータ) : 情報無し。
	(成分のデータ) : 情報無し。
吸引力呼吸器有害性	(製品のデータ) : 毒性無し。
	(成分のデータ) : 毒性無し。

12. 環境影響情報

生体毒性	(製品のデータ) : 毒性無し。
	(成分のデータ) (急性) : 毒性無し。
	(慢性) : 毒性無し。
残留性/分解性	: 残留性無し。/速やかに自然分解。

- 生体蓄積性 : 蓄積性無し。
- 土壤中の移動性 : 無し（速やかに自然分解。）
13. 廃棄上の注意 : 内容物／容器を、国際／国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。
14. 輸送上の注意
- 国内規則
- 陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている輸送方法に従う。
- 海上輸送 : 船舶安全法に定められている輸送方法に従う。
- 航空輸送 : 航空法に定められている輸送方法に従う。
- 国際規則 : 航空輸送は IATA 及び海上輸送は IMDG の規則に従う。
- 国連分類番号・国連番号 : 該当しない。
- IATA : UN Number : 該当しない。
- IMDG : UN Number : 該当しない。
- 輸送上特定の安全対策及び条件 : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。
転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行うこと。
- 緊急時応急処置指針番号 : 無し。
15. 適用法令
- 国内適用法令
- 化学物質排出把握管理促進法 : 該当しない。
- 化審法（特定化学物質、監視化学物質） : 該当しない。
- 労働安全衛生法 : 該当しない。
- 毒劇物取締法 : 該当しない。
- 消防法 : 該当しない。
- 高圧ガス保安法 : 該当しない。
- 火薬類取締法 : 該当しない。
- 船舶安全法 : 該当しない。
- 航空法 : 該当しない。
- その他の法令：海洋汚染防止法 : 該当しない。
- 物質登録情報
- ENCS (Japan) : 登録済み（少量新規を含む）
- TSCA (USA) : 一部未収載
- EINECS (EU) : 一部未収載
- AICS (Australia) : 一部未収載
- DSL (Canada) : 一部未収載
- ECL (Korea) : 一部未収載
- PICCS (Philippine) : 一部未収載
- IECSC (China) : 一部未収載

16. その他の情報

問い合わせ先

- 会社名 : 株式会社 万立
- 住所 : 大阪府柏原市片山町13-59
- 担当 : 技術
- 電話番号 : 072-977-0898
- FAX番号 : 072-977-0899
- 緊急連絡先 :
- 引用文献 :

お願い

本記載内容は本製品に関するものであり、危険・有害性化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う業者に提供されるものです。

また、情報の正確性、信頼性、あるいは完全性について保証するものではありません。

記載内容は現時点で入手出来る情報に基づいて作成してありますが、新しい知見により改訂されることがあります。

取扱う業者は、これを参考として自らの責任において、個々の取扱い等の実態に適切な処置を取ることが必要であることを理解した上で、使用されるようお願いいたします。